

気絶するほど  
楽しく働こう！



# 今日お話ししたいこと

- 質問
- 京都おぶふ茶苑について
- ネットを使って楽しく働こう！
- 働くということ
- さいごに

質問

働いたことある人？

今働いている人？

仕事が  
楽しかった経験は？

働きたい？

障害があるという方？



僕は働くのが  
モーレツに……、

# イヤだった。

大学卒業、就職してすぐの話  
ゼネコンのはじめのほうの話  
でも今は楽しい

でも

今は楽しい、

なぜなら

使命に

出会えたから

じゃあ

どうやったから、

働くのが

イヤ



から

働くのが

楽しい、

になるのか？

そもそも

働くって何？

今日は  
そのあたりを  
お話します！

おぶぶについて

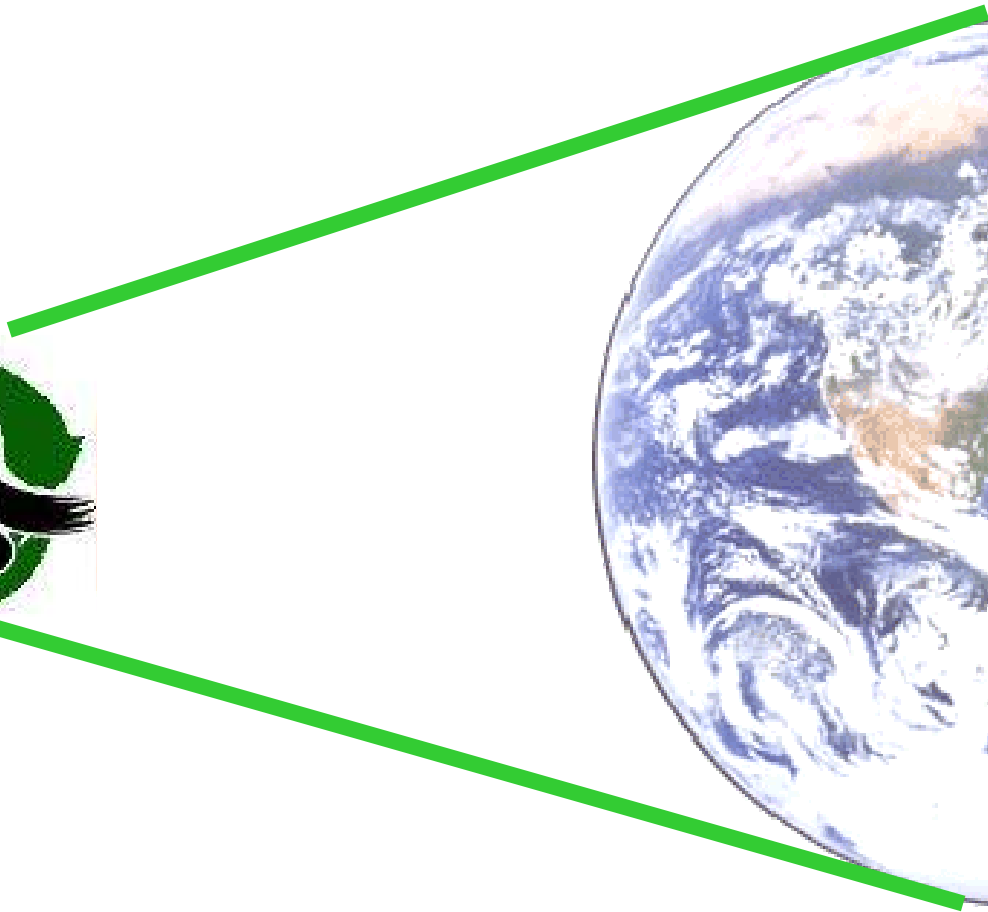
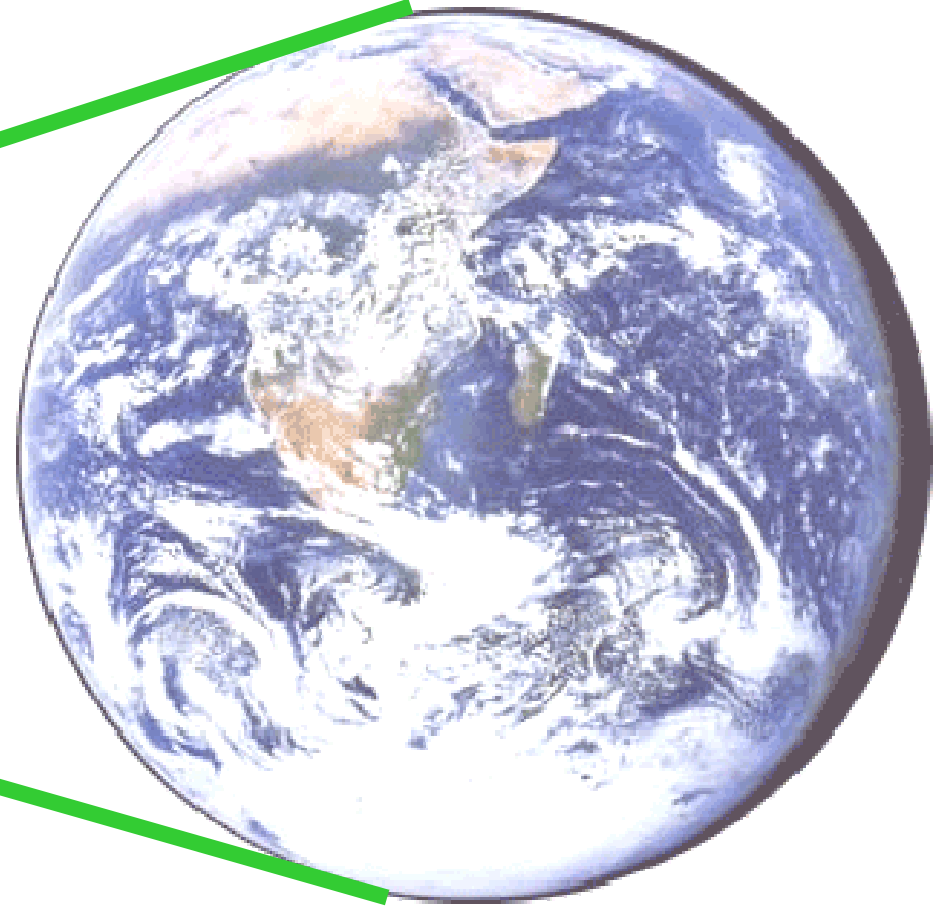
# 農業ソーシャル ベンチャー





使命

# 日本茶を世界へ！



# 農業を楽しく！



活動

# ①茶の育成



管理茶園面積5000坪

# ②製茶



年産約6トン

# ③販売



日本全国及び海外116カ国に発送可能  
海外発送実績:21カ国。

# ④ インストラクション





# ⑤茶畑での体験



茶摘体験



茶苗の植林体験

# 茶畑オーナーを 募集！



1日50円で京都に茶畑をオーナーできる

# 茶畑オーナーと共に



使命を実現する！

メンバー

# メンバー

企画  
営業



生産

顧客  
対応

現在3人で運営

代表・生産者  
**喜多 章浩**  
(あっきー)

15年前、京都・和束で  
飲んだ一杯の茶に感動。  
大学を中退し、茶農家に。  
十年の修業ののち、  
‘04年3月、おぶぶ設立。  
1975年生。





## 副代表・企画営業 松本靖治 (おぶぶまつ)

5年前、あっきーや和東人の茶作りへの情熱に感動。東京でのサラリーマン人生に見切りをつけ、おぶぶ設立より参画。1974年生。

# 顧客対応・商品発送

## 竹内加代

(かよちゃん)

8年前、和東の茶畑に魅せられ、家族と共に和東に移住。2年前、メンバー募集の折込チラシを見て、参画。1974年生。二児の母。





はじめは、三人ともずぶのド素人。

ダメリーマン



大学中退

パソコン触ったことない。

實續

茶作り15年、設立より5年

# ① お客さま

- のべ購入顧客数1万人以上
- 【おぶぶNEWS】読者4万人



茶作り15年、設立より5年

# ② マスコミ

NHK、読売・朝日・毎日新聞など、  
掲載多数。

朝日新聞



NHK



KBSラジオ



茶作り15年、設立より5年

# ③ 受賞



2006年 京都HP大賞・大賞

2007年 オンラインショッピング大賞・大賞  
ベストECショップ大賞・特別賞

2008年 信毎ホームページ大賞・投票2位

2009年 横浜BPコンテストファイナリスト

茶作り15年、設立より5年

④



2008年

京都府が

助成する事業に。

ネットを使って  
楽しく働こう！

ネットを活用しよう！

- 山下幸栄堂さん
- てらがき農園さん
- 神崎産業さん



ネットを活用すれば、  
障害が障害でなくなる！

働くということ

そもそも働くって何？

- お金を得ること
- 生活するために
- 国民の義務

誰かを喜ばせること

その価値が  
認められたときに  
お金がもらえる

でも働くは面白くない。

なぜ？



働く(仕事)には  
2種類ある

人の仕事  
自分の仕事

人の仕事  
(やらされている仕事)は  
楽しくない。

自分の仕事って何？

やっつてて楽しいこと

それを追求すること

誰かを喜ばせること

その価値が認められたとき  
にお金がもらえる



それが  
モウレツに  
楽しい

でも、つらいことも  
たくさん起こる

人の仕事をしている時とは  
比べものにならないほど  
大変なことが起こる

でも  
やりがしいも  
すごしい！

だから、  
つらいことがあっても  
自分の仕事をしよう！

なぜ、自分の仕事をするのか？

自分の仕事をする  
と、  
自分が磨かれる。

自分の仕事を始めると  
そこに現れる数々の障害



障害とは、与えられた試練。

障害は、  
あなたに教えることを  
教えるまで消えない。

あなたに  
克服できない障害は、  
現れない

働くって何？

自分の仕事  
(やってて楽しいこと)を  
ほかの人にとって  
価値があるところまで  
高めること

または、それを  
目指している状態

自分の仕事を  
していると・・・

自分の使命に  
出会える



さいごに

僕たちが使命に  
出会えた瞬間

2008年12月  
お客様から頂いた  
お手紙

京都おぶぶ茶苑 様

Tの家内 優子と申します。  
いつも心のこもったメール

ありがとうございます。

お知らせしようかずいぶん迷っていました、  
今日の茶畑オーナーのメールを拝見し、  
一購入者で失礼かとは思いましたが、

お知らせさせて頂きます。

夫は 3月20日 59才で急逝いたしました。  
あまりにも突然で未だに信じられない  
気持ちです。

主人は、おぶぶの皆様の仕事に対する  
考え方・姿勢にとっても共感し、

「職種は違つても、ものを創るということは、  
みな同じだ。」と言ひ、

「だからおぶぶぶが好きだ」と言っていました。

有楽町での物産展で

偶然お会いしたそうですね。

亡くなったあとのメールを見ていると、あれもこれもお願いしていただろうと思うと、涙ばかりで何も出来ませんでした。

でも、今度の茶畑オーナーの件は、是非お願いしたいと思っっています。

一口で申し訳ありませんが、主人が期待していた若い方達が、一所懸命育てて下さったお茶をいただいて、独りで生きていかなければ・・・と思いはじめています。

京都和束の地に主人のお茶が育っていると  
思うだけで、心が休まるような気がします。  
有難うございました。

あなたに  
克服できない障害は、  
現れない。

障害は  
あなたに克服されることを  
待っています。

さあ  
働こう



ご静聴ありがとうございました。  
ございました。

*Fin*